

Harmony

NO.233
2023.7月号



関西ハ一毛二力連盟会報

関西ハーモニカ連盟 組織 2023年7月1日現在

常 任 理 事	理事長	吹上 晴彦	〒602-8488 京都市上京区真倉町757-107 電話 (FAX) 075-411-1531、090-8482-4806	19人
	副理事長 (兼)事務局長	源馬 英人 (事務局次長)	〒520-2101 大津市青山8-6-14 電話 (FAX) 077-549-3329 角野まゆみ	
	副理事長 (兼)事業部長	梁木 進 (コンテスト委員長)	〒599-8116 堺市東区野尻町192-20 電話 072-284-8808、FAX 072-286-4890 梁木 進 中崎利枝子 (兼)、松本孝司	
		(ハモ祭り委員長)	鐘ヶ江義行 富久鉄男、西本豪介 (兼)、松本千佳子 (兼)	
		(活性化促進委員長)	小川未佐子 新井尚子 (兼)、住田陽子 (兼)	
			(補佐理事：小野浩子、雑賀健)	
	編集局長	もり・けん (編集局次長)	〒594-0041 和泉市いぶき野4-1-4-209 電話 (FAX) 0725-57-7235 岩本洋之 鐘ヶ江義行 (兼)、筒井茂義、中崎利枝子	
			(補佐理事：北村サユリ、竹内寿子、西尾好美)	
	研修部長	小林 由美子	〒662-0046 西宮市千歳町7-42 電話 (FAX) 0798-22-1844 新井尚子、住田陽子、西本豪介	
			(補佐理事：小林希久子)	
事	組織部長	丸山 茂生 (組織部次長)	〒666-0122 川西市東多田3-4-1-703 電話(FAX) 072-793-7164 松本千佳子	
	会計部長	木ノ山 洋子	〒617-0006 向日市上植野町南小路26 電話 (FAX) 075-921-6588 角野まゆみ (兼)	
理 事	(50音順)	青木鈴子、稲垣裕子、井上孝子、内田常雄、岡本修子、小野浩子 金丸寿夫、加納克芳、喜多創平、北村サユリ、木原淳、黒谷マス子 源馬恵子、小林希久子、小林美津子、雑賀健、佐藤長、園真佳 高阪他美子、高山美千代、田口史郎、田口幸輝、竹内寿子、谷口昌子 永野富康、新山ミツ子、西尾好美、新田真理、服部恵美子、羽田勝彦 羽原伸示、林和子、福島隆志、藤野つるみ、保理江元子、松岡郁子 松本忠義、和谷篤樹		38人
	会計監査	松岡郁子		1人
	常任顧問 (50音順)	梅田恒弘、後藤貞男、寺村安雄、仲村眞、村上博昭、吉村則次		6人
	顧 問 (50音順)	(該当者なし)		
	特別顧問 (50音順)	斉藤壽孝、十河陽一、徳永延生、水野隆元、和谷泰扶		5人

関西ハーモニカ連盟 ホームページ <https://kansai-harmonica.org/>

入会のご案内 組織部長

入会金：1000 円 (団体は 1 団体 1 律 1000 円)

年会費 (1 月から 12 月)：

個人会員 5000 円、地域外個人会員 5000 円、準会員 (30 歳未満の方) 1000 円

団体会員 (5 名以上の団体で 1 名につき) 1000 円、賛助会員 10000 円

郵便振替口座：00950-6-115527、加入者名：関西ハーモニカ連盟、通信欄に「入会申し込み」と記入してください。

◎入会申込書は必ず組織部へお送り下さい。

ハーモニカが好きな方なら、吹く方、吹かない方、上手な方、下手な方、上手になりたい方、ニュースだけほしい方等、どなたでも入会できます。



CONTENTS

関西ハーモニカ連盟会報 Harmony 第233号

(2023年7月号)

発行部数 400 毎年1、4、7、10月に発行 (送付はそれぞれ前月中下旬)

第33回関西ハーモニカ祭り応募要項	事業部	2
事業部お知らせ	事業部	3
第33回関西ハーモニカ祭り ソロ出演申込書	事業部	4
「楽譜完成」	歌・エール！プロジェクト委員会	5
いつもそばにハーモニカ楽譜	歌・エール！プロジェクト委員会	6
同上	同上	7
2023年第1回研修会報告	角野まゆみ	8
事務局便り	角野まゆみ	9
2023年度研修会のご案内	研修部長 小林由美子	10
ハーモニカ カレンダー	編集局	11
教室音便り「枚方ハーモニカ同好会」	取材 編集局	12
第8回和谷京都教室の発表演奏会を聴いて（見聞録）	鐘ヶ江義行 / 松矢孝一	14
第24回ハモ二館まつりに参加して	筒井茂義	15
新緑コンサート	雑賀 健	16
“ハーモニカを聞いてみる会”に参加して		
ハーモニカ - フォーラム 2023 の報告	源馬英人	17
日本ハーモニカ芸術協会 2023年度研修会・総会報告	源馬英人	18
パソコンやスマホを安全に使うために	筒井茂義	19
ハーモニカをポケットに⑨	木原 淳	20
		21
自分目線でハーモニカを楽しもう	北村サユリ	22
		23
会員異動のお知らせ	組織部長 丸山茂生	24
行って、見て、聞いて Vol.20	岩本洋之	
編集後記		25

第33回 関西ハーモニカ祭り

応募要項

日時：2023年 10月7日(土) 11:00開演 17:00終演(予定)

10月8日(日) 10:00開演 17:00終演(予定)

会場：なら100年会館 (中ホール)

奈良市三条宮前町7-1 TEL 0742-34-0100

申込方法

★ソロ・アンサンブル出演申込書(アンサンブルの紹介文を含む)を、下記の送付先まで郵送して下さい

★土・日の開催ですので出演希望日を○印して下さい。土・日、両日のどちらでも良い場合は、どちらでもの方に○印をして下さい。なるべく希望に沿うように致します。土・日のどちらかに偏った申し込みが多い場合は、先着優先とさせていただきますので、その点ご理解願います

演奏時間

★ソロ・デュオは1曲5分以内、トリオ・アンサンブルは1組2曲又は8分以内。

申込期間

2023年7月1日(受付開始)～7月31日(受付締切) 厳守

※分担金の振込みの確認をもって受付とします。

分担金振込先

郵便振替口座 00910-3-217292

口座名 木ノ山 洋子

※同封の振込み用紙に必要事項を漏れなくご記入の上、出演分担金をお振込み下さい

申込書送付先

鐘ヶ江義行宛 〒520-0528 大津市和邇高城426-36

★規定の申込書以外の文書や口頭による申し出や、FAX等での申し込みは受付出来ませんので、ご注意願います
演奏者・曲名・作曲者等は、必ず、フリガナをつけて下さい

種目・演奏条件・分担金

☆ソロ	当連盟の個人会員又は準会員に限る 身体障がい者、及び高校生以下は無料 (当連盟の会員を問わない)	6,000円
☆デュオ		8,000円
☆トリオ		9,000円
☆アンサンブルA	(4～6名)	10,000円
☆アンサンブルB	(7～10名)	12,000円
☆アンサンブルC	(11～15名)	14,000円
☆アンサンブルD	(16～25名)	15,000円

(伴奏用のピアノは5,000円、CDは2,000円のご負担をお願いします。)

※マイクは10本までです。バスハーモニカ等で内蔵マイクを使用される方には、標準ジャックでオス端子を準備します。

※伴奏にCDを使用される方は、1ヶ月前の9月6日までに送付して下さい。

CD送付先 〒520-0528 大津市和邇高城426-36 鐘ヶ江義行 宛

舞台は基準(舞台有効面積を1人1坪にして許容人数は25名。人数配置は、横8人で3列)を目安にご利用ください。

お知らせ

第14回西日本ハーモニカコンテスト “いよいよ決勝ライブ!!”

主 催：関西ハーモニカ連盟

日 時：2023年7月16日（日） 開場 10：30 開演 11：30

場 所：サンスクエア堺 JR 阪和線「堺市駅」下車徒歩5分

入場料：2000円

- ◎全国からの応募者の中から予選を勝ち抜いた方々が出場します。
- ◎この決勝ライブでは、出場者は全力で技巧と音楽性を競います。
- ◎すばらしい審査員の先生方の講評と模範演奏が楽しみです。
- ◎あなたも決勝ライブに立会い、さまざまな演奏を記憶に残しませんか！

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

チケットの購入方法は以下のとおりです。

1. 各ハーモニカ教室の先生から購入する。
2. 関西ハーモニカ連盟の常任理事に申し込む。
3. 事業部長（梁木進）に直接申しこむ場合は、申込者氏名、購入枚数、連絡先を記載して下記に送付してください。

Fax: 072-286-4890 または E-mail su.hariki@glayva.net

4. 当日券は若干枚数用意いたします。

第33回関西ハーモニカ祭り出演申込みを開始します！！

今年は“なら100年会館” 中ホール

今年は、左ページの案内の通り申込期間は7月1日から受付を開始いたします。

申込用紙を確認してください

- ◎ソロ出演申込書は、次ページの様式をコピーしてお使いください。
- ◎アンサンブル申込書は、本会報に同封していますので、ご確認ください。

ソロ出演申込書

(ソロ専用用紙)

申込締切日 2023年 7月 31日(月)

開催日 2023年10月 7、8日

分担金 6,000円

提出者名

提出者住所 〒

連絡先電話番号 () - () - ()

(ふりがな) 演奏者名		会員番号	
種 別	<input type="checkbox"/> 複音 <input type="checkbox"/> クロマチック <input type="checkbox"/> その他ソロ ()		
(ふりがな) 曲 名			
(ふりがな) 作曲者名		必ず記入下さい	
(ふりがな) 編曲者名		必ず記入下さい	
演奏時間	分 秒	マイクrophon	<input type="checkbox"/> スタンド <input type="checkbox"/> 手持ち
譜面台	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要	ハーモニカ置き台	<input type="checkbox"/> 不要 <input type="checkbox"/> 必要
伴 奏	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> ピアノ <input type="checkbox"/> C D <input type="checkbox"/> その他 ()		
アンサンブルにも出演される方は右欄に アンサンブル名を記入して下さい。			
出演希望日について、下記のいずれかを○で囲んで下さい。 希望日 ①「7日(土)」 ②「8日(日)」 ③「どちらでも良い」 (但し、希望に沿えない場合があります。)			
連絡事項			
伴奏用のピアノは5,000円、C Dは2,000円の負担お願いします。			
[お願い事項] ①ソロ演奏者はマイクに向かって、お話をされないように！			

出演申込書送付先： 〒520-0528 大津市和邇高城426-36 鐘ヶ江義行 宛

歌・エール！プロジェクト



歌・エール！プロジェクト委員会

お待たせしました。源馬恵子作詞、あらいなおこ作曲「いつもそばにハーモニカ」が誕生しました。この歌が皆さんに愛唱され、ハーモニカ好きを元気にし、ハーモニカ仲間をどんどん増やしてくれるよう、委員一同、心から願っています。なお、当委員会はこの歌のアンサンブル編曲を開始しましたので、ご期待ください。

作詞者からの一言

源馬恵子

“ハーモニカの歌 歌詞募集！”という記事に、「おもしろそうだな、ちょっとやってみようかな……」と軽い気持ちで考え始めました。すると不思議なことに、天からの啓示のように次々と言葉が浮かび、30分ぐらいで形ができあがりました。深く考えた訳でもない他愛のないものでしたが、私の心の趣くままの詞で、まあこれでいいか！という気持ちで応募しました。

ところが、私の詞を多くの方が評価してくださり、“歌・エール！大賞”という名誉な賞を頂くことになりました。光栄の極みです。本当にありがとうございました。

あらいさんは私が言葉に託した気持ちを見事に感じとり、それを具体的な音に表してくださいました。この歌を末永く口ずさんでくだされば、と願っています。最後になりましたが、このすてきな企画を実施してくださった関西ハーモニカ連盟、そして歌・エール！プロジェクト委員会の皆様に心より御礼申し上げます。

作曲者からの一言

あらいなおこ

ハーモニカの歌の詞として「いつもそばにハーモニカ」が決定し、これに曲をつけるんだ……という気持ちで詞を読んだ時、す〜っと自然にメロディーが浮かんで来ました。ファースト・インスピレーションとでもいうのでしょうか。締め切りにはまだ日があるな、と暫く横に置いていましたが、1ヶ月後ぐらいに再び詞を手に入。日が経つと全然違うメロディーが浮かぶ事もあるのですが、最初と同じメロディーが流れて来ました。「決まりや！」

全体は8分の6拍子。途中に1ヶ所4分の4拍子。拍子が変わるなんて一見複雑な感じがするかもしれませんが、その部分もとても自然で、作曲したというより詞がメロディーを連れて来てくれた、という気がしています。

歌詞の違いによるフレージングや、前奏・間奏・後奏を考え曲が完成。そして実際に音にしてみました。大きな声で歌ってみました。それ以来、次の日もその次の日もそして今日も、気が付けばこの歌を口ずさんでいる自分がいます。これは皆さんも覚えて歌ってくれるのでは？と期待に胸を膨らませています。「ハーモニカを吹こうじゃないか〜♪」とみんなで揺れながら大合唱している姿を想像してニヤニヤしています。実際にその光景を見たら嬉しくて泣いちゃうだろうなあ。

いつもそばにハーモニカ

作詞 源馬恵子
作曲 あらいなお

animato

2# 1 3 2 1 7 6 5 #4 5 6 4 | 5 #4 3 6 7 #1 | 2 2 0 | #4 3 2 #1 2 3 | 2. - 2 0 2 2 |

きょうは あおぞら - - - おひ

7 5 5 6 7 | 6. - 6 0 0 | 3 #2 3 #4 #4 #4 | 5. - 5 0 0 |

さーまーキラ リ - - - はなは えか おで - - -

#4 4 4 4 4 5 | 6. - 6 0 2 2 | 7 7 7 5 7 | 2. - 2 0 0 |

ことり はうた う - - - はれ はーれ きぶん を - - -

6 #5 6 #4 4 5 | 6. - 6 0 0 | 7 5 5 0 | 6 #4 4 0 |

だれか ととも に - - - そうだ そうだ

rit. 3 - 3 3 | 6 - - 0 || a tempo #4 4 4 4 6 | 5 6 5 6 5 #4 | 3 0 0 |

ハーモニカを ふこうじゃないか

5 5 5 5 7 | 6 7 6 7 6 5 #4 0 0 | 7 5 5 5 6 #4 4 4 | 6 7 #1 | 2 0 0 |

ハーモニカを ふこうじゃないか そばにはいつでも ハーモニカ

2# 1 3 2 1 7 6 5 #4 5 6 4 | 5 #4 3 2 1 6 7 | 6 7 6 | 4 3 2 #1 2 3 | 2. - 2 0 2 |

そらはどんよ リ - - - あ

7 5 5 #4 5 | #4. - 4 0 0 | 3 #2 3 #4 #4 #4 | 5. - 5 0 0 |

めーもしとし と - - - むこうのやま も - - -

#4 4 4 5 | 6. - 6 0 2 2 | 7 7 7 5 7 | 2. - 2 0 0 |

かーあん-で る - - - さい しーい きもち を - - -

6 6 #4 5 | 6. - 6 0 0 | 7 5 5 0 | 6 #4 4 0 |

はーれ やーか に - - - そうだ そうだ

rit. 3 - 3 3 | 6 - - 0 || a tempo #4 4 4 4 6 | 5 6 5 6 5 #4 | 3 0 0 |

ハーモニカを ふこうじゃないか

5 5 5 5 7 | 6 7 6 7 6 5 #4 0 0 | 7 5 5 5 6 #4 4 4 | 6 7 #1 | 2 0 0 |

ハーモニカを ふこうじゃないか そばにはいつでも ハーモニカ

Handwritten musical score for a song in G major (one sharp) and 6/8 time. The score consists of ten staves of music with Japanese lyrics and fingerings.

Staff 1: 2#13217 65#4564 | 5#43 6 7#1 x x | #432#123 2. 200 |
とあく はなれ た---

Staff 2: 7 5 5 6 7 | 6. 6 0 #4 | 3#2 3 #4#4#4 | 5. 5 0 0 |
ふーるせーと の --- み とりや せせら ぎ---

Staff 3: #4 4 4 5 | 6. 6 0 0 | 7.7 7 5 7 | 2. 2 0 0 |
おーも いーだ す --- むねに あふれ る---

Staff 4: 6#5 6 #4 5 | 6. 6 0 0 || 7 5 5 0 | 6 #4 4 0 |
こーのおーも い --- そうだ そうだ

Staff 5: rit. 3 = 3 3 | 6 = = 0 || a tempo #4 4 4 4 6 | 5 6 5 6 5 #4 3 0 0 |
ハ = モ ニ カ を ハ = モ ニ カ を ふこうじゃない か

Staff 6: 5 5 5 5 7 | 6 7 6 7 6 5 #4 0 0 | 7 5 5 5 6 #4 4 4 | 6 7#1 2 0 0 |
ハ = モ ニ カ を ふこうじゃない か そばにはいつでも ハ = モ ニ カ

Staff 7: #4 4 4 4 6 | 5 6 5 6 5 #4 3 0 0 | 5 5 5 5 7 | 6 7 6 7 6 5 #4 0 0 |
ハ = モ ニ カ を ふこうじゃない か ハ = モ ニ カ を ふこうじゃない か

Staff 8: #4 4 4 4 6 | 5 6 5 6 5 #4 3 0 0 | 5 5 5 5 7 | 6 7 6 7 6 5 #4 0 0 |
ハ = モ ニ カ を ふこうじゃない か ハ = モ ニ カ を ふこうじゃない か

Staff 9: 7 5 5 5 6 #4 4 4 | 6 7#1 2 0 0 | 7 5 5 5 6 #4 4 5 | rit. 6 7#1 2 0 |
そばにはいつでも ハ = モ ニ カ そばにはいつでも ハ = モ ニ カ

Staff 10: a tempo 2#13217 65#4564 | 5 6 #6 7 i#i | x 2 2 0 |

2023 年度第 1 回研修会 講師 小林由美子先生、小林希久子先生 「ハーモニカアンサンブルの楽しみ」

角野まゆみ



日頃抱いている疑問や悩みを解決し仲間との絆を一層深めていければと参加しました。

バス・コードを中心にレベルアップを！

◎アンサンブルで大切なことは各々の役割を知り、悩みを解決したい気持ちで練習する。そして曲全体の構成やイメージを共有し合い視覚、聴覚などの身体感覚をフルに使う。

◎各々の役割を知るには、まずは全パートのスコアを見る。絵を見るように。旋律、休符、リズムの動き。また相手の動きをみると自分の役割がわかってくる。例えば旋律を生かすためにセカンドは常に弱く吹くのではなく、セカンドが入ってこそメロディが生きてくるような吹き方を考える。

◎ボリュームの違いは自分の音をまず鳴らしてみ、互いの音量を知る。そして全体のバランスをみる。

◎自分のパートは自信を持てるよう練習を。

◎奏者全員が同等に重要である。

◎聞いている人たちにいかに音を届けるか工夫をすることが大切。

◎練習の仕方①メトロノームを使用。部分的に1小節でもよいからバス・コードで合同練習する。②メロディラインを繋いでみる。③メロディを思い浮かべながら伴奏だけでやってみ

る。④相手のパート部分を吹いてみる。⑤録音する。自分のパートだけでなく全体を聞く練習をする。⑥経験者や家族の第三者に聞いてもらう。

◎音の形や入り方、切り方等処理の仕方は全員で相談し各々が意識する。ブレスの位置や長さはパートで揃える。ブレスもリズムの一部。拍動は常に動いている。皆で同じように拍を感じ表裏一体を意識する。

◎バス・コードについて、名手と呼ばれる方々は独自のスタイルがある。参考にして自身で工夫していく。

◎バスハーモニカは腹筋を使うので立って練習が良い。親指に力が入らぬよう上下の間に人差し指を挟み安定させて持つ。肩の力を抜き音の移動は口を開けたままにして手首を動かす。余韻を残すには深くくわえ、氷やどんぐり、飴を口に入れたとき舌の上ののっているようなオ、ホの口で温かい息をいれるように。音の跳躍の場合は直線で移動せず、弧を描くようにする。ソロでメロディを引き立たせたいときはタンギングを使用。

◎コードハーモニカは両端を持ち親指に力が入らぬよう掌で支えるように持つ。位置の確認と無駄な動きをしていないか。吹き吸いのバ



ランスはどうか。口を開けたまま移動し、息継ぎもする。息継ぎの場所がわからないよう見せるのもテクニックである。前の音を残しながら次の音へ素早く移動する。吹いているとき、かかとは常に浮いている。

◎アンサンブルは仏語で「共に」「調和」の意味。自分の役割を理解し、仲間と信頼関係を築いていくことで人間力を養う、人間性が問われる場である。

全員での練習は「めだかの学校」の二重奏と「恋の季節」の四重奏を実践しました。最後に両先生と吹上先生によるトリオ・クラインアーツ「恋」

「小林旭メドレー」でアンサンブルの楽しみを締めくくりました。

今回の講習で多くの気づきがありました。アンサンブルで喜びを感じる、音楽をすることは素晴らしいなど。



事務局だより

角野まゆみ

2023 年第 3 回常任理事会報告

日時 2023 年 3 月 27 日（月）17 時より

場所 KOKO PLAZA 406 号室

議事 1. 報告 理事長および各部局

2. 議題

(1)スプリングコンサートについて

(2)交流旅行について

2023 年第 4 回常任理事会報告

日時 2023 年 4 月 17 日（月）17 時より

場所 KOKO PLAZA 406 号室

議事 1. 報告 理事長および各部局

2. 議題

(1)スプリングコンサートについて

(2)第 33 回関西ハーモニカ祭りについて

(3)会員増強策について

(4)交流会と交流旅行について

2023 年第 5 回常任理事会報告

日時 2023 年 5 月 22 日（月）17 時より

場所 KOKO PLAZA 406 号室

議事 1. 報告 理事長および各部局

2. 議題

(1)スプリング・コンサートについて

(2)西日本ハーモニカコンテストについて

(3)交流旅行について

(4)複音ハーモニカ児童奏者育成基金案について

2023 年度 研修会のご案内

研修部長 小林由美子

会 場：愛日会館

大阪府中央区本町 4-7-11

(地下鉄御堂筋線本町駅 4 号出入口)

(地下鉄四つ橋線本町駅 25 号出入口)

(地下鉄中央線 本町駅 17 号出入口)

電話 06-6264-4100

研修時間：14:00 ～ 16:30 (毎回)

参加費：会場にてお支払い下さい。

会員 1,500 円、非会員 2,500 円

人 数：60 名 (先着順、予約が必要です)

申込先：西本豪介 FAX 06-6785-7775

(申込様式は 1 月号をご覧ください)

第 2 回

日 程 7 月 30 日 (日)

講 師 寺澤 ひろみ

(複音ハーモニカ奏者)

内 容

テーマ「自分らしい演奏」ってなんだろう？
少しハーモニカのテクニックを習得してくと人前で吹きたくなりますね。熟練するとさらに上を目指す方も多いと思います。ほかの方と同じ曲を吹いても自分だけの「オリジナリティ」を出すにはどうしたらいいか？
佐藤秀廊ハーモニカ独奏曲集第二集より「さくらのワルツ」を題材に、自分らしい演奏とは何か、また、どうすれば自分らしさを出せるかを考えます。

持参していただくハーモニカ Am

講師プロフィール

前号をご覧ください

第 3 回

日 程 9 月 10 日 (日)

講 師 水野 隆元

(複音ハーモニカ奏者)

内 容

テーマ「ブレスコントロールを駆使して、名曲トロイメライを奏しよう！」

今まで数回にわたって、クレッシェンドやデクレッシェンドのエネルギー運び、アクセントやスラーでの音形操作など、演奏の中核を成す項目を学んできました。今回は、その応用・実践編として、シューマンの名曲トロイメライの旋律を奏でられるようにしたいと思います。講座では各項目必ず復習から入りますので、今回初めての方も気軽にご参加ください。

持参していただくハーモニカ C、C[#]

講師プロフィール

音楽全般を甲賀一宏氏に師事

F.I.H.JAPAN (1991)、アジア・太平洋 (台湾・1996)、世界大会 (ドイツ・1997) 全てのコンテストにおいて複音ハーモニカソロ部門、第一位

現在、作曲家と共に、複音ハーモニカのオリジナル曲を残すことを目的に活動

関西ハーモニカ連盟特別顧問、全日本ハーモニカ連盟副理事長、西日本ハーモニカコンテスト審査員、F.I.H.JAPAN 審査員



ハーモニカ カレンダー

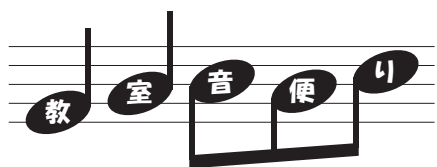


2023 年 7 月 1 日現在 関西ハーモニカ連盟 編集局



日 時	主催者・演奏会の名称	会場・費用・お問い合わせ先
7月 15 日(土)	徳永延生教室主催 第55回徳永教室発表会	大阪市北区 ライブハウス E.S.Arrow 梅田 【問】 徳永延生 090-3723-0705
7月16日(日) 11:00 ~ 17:00	関西ハーモニカ連盟主催 第14回西日本ハーモニカコンテスト	堺市 サンスクエア堺 有料 【問】 梁木進 090-8655-6045
7月24日(月)	常任理事会	ココプラザ
7月30日(日) 14:00 ~ 16:30	関西ハーモニカ連盟主催 第2回連盟研修会(寺澤ひろみ)	大阪府中央区 愛日会館 有料 【問】 西本豪介 06-6785-7775
8月 11 日(祝) 15:30 ~ 18:00	神戸市役所センター合唱団 主催 寺村安雄ハーモニカコンサートと中田進 記念トーク&歌う会	神戸市 神戸音楽センター会館 有料 【問】 神戸市役所センター合唱団 078-672-1015
8月20日(日)	アルトフレンズ主催(連盟後援) 第4回アルトハーモニカミニコンサート	大津市 大津市伝統芸能会館(JR大津京) 無料 【問】 鐘ヶ江義行 077-594-1374
8月28日(月)	常任理事会	ココプラザ
9月 10 日(日) 14:00 ~ 16:30	関西ハーモニカ連盟主催 第3回連盟研修会(水野隆元)	大阪府中央区 愛日会館 有料 【問】 西本豪介 06-6785-7775
9月10日(日) 13:00 ~ 17:00	木原教室主催 第20回ハーモニカの集い	宇治市 ふりーすぺーす宇治日和 入場無料 【問】 木原淳 0774-23-6631
9月25日(月)	常任理事会	ココプラザ
10月 7 日・8 日 (土・日) 両日	関西ハーモニカ連盟主催 第33回関西ハーモニカ祭り	奈良市 なら100年会館 【問】 鐘ヶ江義行 077-594-1374
10月23日(月)	常任理事会	ココプラザ
11月 12 日(日)	NHK 神戸マリンハーモニー主催(連盟後援) 第20回たのしいハーモニカ発表会	神戸市 神戸中華会館東亜ホール 無料 【問】 吉村望 090-4196-5015 / 078-752-9113
11月27日(月)	常任理事会	ココプラザ
12月 25 日(月)	常任理事会	ココプラザ
2024 年		
1月 13 日(土) 13:30 ~ 16:00	日芸協関西支部連合会主催 田邊峯光会長による研修会	新大阪ココプラザ 有料 【問】 村上博昭 Tel/Fax 0743-79-9559
1月22日(月)	常任理事会	ココプラザ
2月 11 日(日)	関西ハーモニカ連盟主催 2024年度『定時総会』	主催者ホームページを参照ください
2月25日(日)	全日本ハーモニカ連盟主催 第3回全日本ハーモニカ演懐コンクール	高松市 香川県県民ホール(レクザムホール) 主催者ホームページを参照ください
3月 30 日(土)	関西ハーモニカ連盟主催 2024年度スプリングコンサート	大阪市北区 大阪市中央公会堂 有料 【問】 梁木進 090-8655-6045

(敬称略)



ホームページの「教室音便り」で演奏をお聴きください。



枚方ハーモニカ同好会

練習場所	枚方市牧野生涯学習センター
指導者	村上博昭先生（大師範）
代表者	中村逸男
練習日	毎月第1・3土曜日 午前中
会員数	現在13名

高原列車は行く ▶

コンドルは飛んで行く ▶

野に咲く花のように ▶

○コロナ禍を乗り越えて30年

- ・当同好会は大阪府枚方市で誕生。数名の小さなハーモニカ愛好家たちでスタートしました。宇佐美進先生（日本ハーモニカ芸術協会理事）の卓越した指導の下、みるみるうちに演奏力をつけメンバーも定員の30名を越える入会希望者が出るほどでした。その後、指導者は村上博昭先生へ引き継がれ、その勢いはとどまることを知らずの状況でした。
- ・平成23年には枚方市社会福祉協議会より功労賞を頂き、市民の皆さんにも広く知られるようになりました。また西日本ハーモニカコンテストでは銅賞を受賞しました。
- ・発足まもなく小アンサンブルが結成され、エーデルソワージュは西日本ハーモニカコンテストで銅



賞を受賞、くらわんかカルテットは日本ハーモニカ賞受賞という栄誉に輝きました。小アンサンブルもその後もものんびり6、ハーモニー心等々生まれて大アンサンブルプラス小アンサンブルという構成で活動して参りました。

・年月の経過とともに会員も家庭や本人の事情で、退会せざるを得ない状況も出てきて、また新会員も入会希望者が少なくなり、今は13名になりました。一時の総勢30名は難しい状況ですが、好きなハーモニカを仲間の皆さんと楽しく演奏出来ることを喜びとしてがんばっています。



○コロナ禍での取り組み

・2019年3月、毎年開催してきた研修発表会が30回目を迎えるため準備をしてきたその時にコロナなるウイルスが日本はおろか世界中に広まり折角の演奏会も中止になり落胆の日がしばらく続きました。練習会場も閉鎖され、練習はおろか集まることもままならない状況に追いやられ、四面楚歌の状態です。

・それでも何とか練習できないかと知恵を出し合い工夫しながらハーモニカにマスクをつけたらどうかという案が出され試作してみると、これはいけそうだと確信を持ち、当学習センターの責任者に現場をみてもらい、枚方市本部にも写真付きでお伺いを立て、これならOKというお墨付きを頂きました。このハーモニカマスクの取り組みは、関西ハーモニカ連盟季刊誌ハーモニーや日本ハーモニカ芸術協会の全国紙JHAAニュースにも掲載され、全国的な情報発信をしました。

○コロナ禍を乗り越えて

・こうしてコロナ蔓延中も、フェースガード・ハーモニカマスクをつけて練習する事を遵守しながら、練習を続ける事が出来ました。2022年自分たちだけの30周年記念研修発表会を実施して、一応のけじめをつけて新たな出発をしました。現在会員は13名です。明るく・楽しくをモットーに、100歳現役を目指して頑張ります。



第8回和谷京都教室の発表演奏会を聴いて

見聞録その1

鐘ヶ江義行

和谷泰扶 クロマティック・ハーモニカ 京都教室主催の第8回発表演奏会が、2023年4月16日(日)、京都府立文化芸術会館で行われました。

演奏会プログラムは、クラシック曲を中心にソロ、デュオ、アンサンブルの編成でした。出演者は京都教室だけでなく、関東からの応援者もありました。プログラムの合間には小休止を入れて、3時間超えとなる大演奏会でした。

出演者の方々は、コロナ禍にもかかわらず絶え間なく練習され、ステージで、練習成果を遺憾なく発揮されたと思います。次からは、私が感じたことです。

第1はクロマティックのタングブロック奏法で、重音（和音や分散和音）をしっかり聴きました。心地良い響きでした。私愛用のアルトハーモニカ（単音、吹音のみ、吹穴配置の間隔が広い）では、ベースや分散和音奏法は、構造面から非常にむづかしいです。あこがれの音色が、単音ハーモニカで聴けました。

第2はマイクロホンを利用されていないことです。生音が広い会場に響きました。ピアノ伴奏にも負けないしっかりした演奏には感心しました。

第3はソロ演奏で殆どの方が譜面台を2台利用されることです。譜面はA4サイズで4枚から6枚程でした。よって演奏者の立位置は音符進行に合わせて横移動となりました。

見聞録その2

松矢孝一

4月16日（日）、うららかな春の日、京都は外国人観光客で賑わっていました。和谷先生がハーモニカ教室発表会を京都府立文化芸術会館で行われるとの事、早速家内と出かけました。12:30開演、会場は多くの方が聴きにいられていました。私は久しぶりにクラシックハーモニカを聴ける楽しみで会場へはいました。一番目の演奏は大アンサンブルで、ハーモニカ音の洪水に圧倒されました。

日頃、和谷先生はよく「もっと粘りのある音を」との指示をされていました。さすが京都教室の方々の音色は「ねばり」「つや」のある良いものでした。

初心者、経験者、ベテラン者それぞれに素晴らしい演奏でした。私も練習した曲が数曲あり、懐かしく思い出されました。久々に気持ち良い時間を過ごさせていただきました。某生徒さんの発表曲「ガヴォット」～無伴奏ヴァイオリンのための～は、私が現在取り掛かっている曲であり随分参考になりました。

和谷先生のモットーは「演奏は生音」です。一日たつぷりと好きなハーモニカを更にクラシック曲ばかり生音で聴かせていただき、堪能して、夕方近く会場を後にしました。私は京都教室に在籍していた時の方々にお会いできたこと等、大変うれしかったです。

第24回 ハモニウムまつりに参加して

筒井茂義

毎年春に開催されているハモニウムまつりが2023年5月7日（日）新大阪ココプラザホールで開催されました。2020年初頭から始まった新型コロナ感染も、感染法上の分類が季節性インフルエンザと同じ5類となり（5月8日より）、会場の雰囲気も何となく晴れ晴れとした感じでした。

10時から始まった演奏会は、演奏曲81曲、友情出演 / ゲスト演奏2曲、先生方の演奏と、17：00まで続けました。オープニングは、ハモニウムまつりに初めて出演する7名が登壇し、「若者たち」を会場全員と共に歌い、その次に探り吹で演奏するという面白い演出から始まりました。

私は、今回も最初から全員の写真（自分前後を除いて）を撮影させていただきました。趣味の写真としてはいつもは風景などを撮影しています。しかし、舞台の撮影は少し勝手が違います。演奏会場は光の強弱が強いため照明の当たり具合や服装などで、写真で見ると人間の目で見たと顔の明るさや表情が大きく変わってしまいます。そのためには「露出調整」をこまめに行わねばなりません。今回、素晴らしい演奏が続く中、懸命に吹かれている奏者の

音色に聞きほれてつい手が止まり、シャッターを押すのを忘れてしまったカットがいくつか出てしまいました。こんなことは今回が初めてでした。

昨年度に引き続き友情出演された和谷優廣さんがクロマチックハーモニカでクラシック曲を演奏されました。ソロ演奏丸山茂生さんは、「ゴッドファーザー愛のテーマ」を、西本豪介さんは、クロマチックで「チャルダッシュ」を見事に演奏されました。

ゲスト演奏の富田美香さんは、今年3月に亡くなられた坂本龍一さん作曲の名曲「戦場のメリークリスマス」をピアノ演奏されました。最近追悼番組で、同映画を見ただけに、強い感動を受けました。

第24回ハモニウムまつりは、各先生方の素晴らしい演奏、小林希久子先生のラ・クンパルシータ、吹上晴彦先生の舟唄、小林由美子先生のガーシュインメドレー、で幕を閉じました。



初めて出演の岩田哲平さん。
オーシャンゼリゼを演奏



丸山茂生さん



西本豪介さん



和谷優廣さん



富田美香さん

新緑コンサート “ハーモニカを聞いてみる会” に参加して

雑賀 健

尼崎ハーモニカエコーズの松本孝司会長から依頼があり、尼崎市の立花福社会館にてハーモニカのコンサートが開催されました。出演は、尼崎ハーモニカエコーズのメンバー有志とゲストとして小野浩子さんに出演していただきました。来訪者は約60名で大変楽しまれて帰られた様子で、大盛況でした。

日 時： 令和5年5月28日（日）

14:00~16:00

場 所： 尼崎市 立花福社会館 2F ホール

出演者： 尼崎ハーモニカエコーズ有志（11名）

ゲスト 小野浩子

演奏内容は、尼崎ハーモニカエコーズカルテット3曲、尼崎ハーモニカエコーズ合奏3曲、

松本孝司ソロ演奏7曲、小野浩子ソロ演奏2曲、カルテットの演奏余興に「男はつらいよ」をユニゾンで演奏し、松本さんがセリフと歌を歌ったので、会場は大拍手でした。

又、カルテット演奏の合間には、松本さんから複音ハーモニカ、バスハーモニカ、コードハーモニカ等の紹介があり、客席からは「へーッ」といった声も聞こえてきました。

来場者は地元の住民が多く、ハーモニカ教室の仲間も数人聞きに来ておられました。尼崎ハーモニカエコーズがボランティアコンサートを開いたのは久し振りで出演者一同も緊張と楽しさで、終了後は皆で良かったねと喜び合いました。



ハーモニカ・フォーラム 2023 の報告

源馬英人

2023年4月23日(日)、東京の「アートホテル日暮里ラングウッド 孔雀の間」において、全日本ハーモニカ連盟主催の「ハーモニカ・フォーラム2023」が開催されました。フォーラムは前半がサミット・カンファレンス、後半がシンポジウムという二部形式で進行しました。



日本ハーモニカ賞 作田嘉余子さん

<サミット・カンファレンス>

式は、会長挨拶／出席者紹介／「日本ハーモニカ賞」授与式／議事という構成で進みました。「日本ハーモニカ賞」授与式および人事異動において、関西ハーモニカ連盟会員では以下の方々が対象となりました。

日本ハーモニカ賞：作田嘉余子さん

新幹事：松本千佳子さん

幹事→理事：松岡郁子さん

「日本ハーモニカ賞」に関連し、関西ハーモニカ連盟とも親交が深く、ハーモニカを通して日韓親善に貢献しているキム・ビョンソップ氏に感謝状が贈られました。議事の役員改選では、長年にわたり全日本ハーモニカ連盟会長として尽力してこられた真野泰治氏が名誉会長となり、真野照久副会長が会長に就任されました。

続いて「8月2日はハーモニカの日」プロジェクト実行委員会事務局より、全国的なハーモニカ文化の活性化とハーモニカ愛好者増大のために作成されたステッカーが紹介されました。

また、これに関連して田邊峯光理事長が関西連盟の「歌・エール！プロジェクト」に言及され、それを受けて本連盟から会場の人々に「歌・エール！プロジェクト」の内容と現在の進捗状況の説明を行いました。

<シンポジウム>

休憩を挟んだ後のシンポジウムでは、関西連盟特別顧問でもある和谷泰扶氏による講演が行われ、「知らなきゃ損する和谷泰扶のハーモニカ基礎講座」という標題のもとで、音楽の三要素（技術・音楽性・音色）の愉快的解説がハーモニカに関連づけて行われ、来場者には貴重な学びの場となりました。最後はパッヘルベルのカノンを全員で演奏し、当日の学びを実践しました。

<交歓パーティ>

コロナ禍の収まりを受けて本年度は交歓パーティも復活し、全国から集まった参加者は久しぶりの再会を喜び合い、親睦のひとときを満喫しました。

日本ハーモニカ芸術協会 2023 年度研修会・総会(報告メモ)

源馬英人

2023 年 4 月 24 日(月)、日本ハーモニカ芸術協会の 2023 年度全国研修会、総会、および春のハーモニカまつりが開催されました。会場は、全国研修会が「アートホテル日暮里ラングウッド 孔雀の間」、総会と春のハーモニカまつりが日暮里サニーホールでした。

<全国研修会>

田邊峯光会長の司会で、真野泰治顧問(全日本ハーモニカ連盟名誉会長)により「佐藤秀廊思い出話」という標題のもとで、日本ハーモニカ芸術協会の生みの親である故佐藤秀廊氏のさまざまなエピソードが、大正・昭和期のハーモニカ文化興隆という時代的背景と共に紹介されました。来聴者は、日本ハーモニカ芸術協会および日本のハーモニカ文化の歴史の一端に触れ、充実した時間を過ごしました。

<総会>

総会では、議題と人事に続いて、グレード認定書・長老栄誉賞・佐藤秀廊賞などの授与式が行われました。関西ハーモニカ連盟会員では以

下の方々が授与の対象となりました。

師範： 岩本洋之さん
源馬英人さん
長老栄誉賞： 岩本洋之さん
中村逸男さん
保理江元子さん
村上博昭さん

< 2023 春のハーモニカまつり >

休憩を挟み午後 3 時に、呼び物の 2023 春のハーモニカまつりが幕を開けました。今回は二部構成となり、第 1 部では 2022 年度複音ハーモニカコンクールのソロとデュオ部門の優勝者、および八戸から参加のカルテット「ふうりんず」が素晴らしい演奏を行い、第 2 部ではカルテット「響」、ソロの正井佳瑞麻さん、楠光恵さん、寺澤ひろみさんという名手たちがそれぞれ絶妙のテクニックで演奏しました。正井佳瑞麻さんと寺澤ひろみさんの即席デュオ演奏も披露され、会場は熱気と感動に包まれました。



源馬英人さん



岩本洋之さん



村上博昭さん

受賞された皆様の喜びの声あるいはご感想を会報 234 号に掲載を予定しております。スペースの都合で、本号に掲載できなかったことをお詫びいたします。(編集局)

パソコンやスマホを安全に使うために(HPへの記事連載について)

編集局 HP 担当 筒井茂義

1. はじめに

文書作成やネット検索、電子メールに、今やパソコンやスマートフォン（以下、スマホ）は必須のものとなり、社会全体としても、個人でもこれらの電子機器はなくてはならないものとなりました。しかし、これらの機器を利用することはそれに伴う危険も内蔵しています。

今回、「パソコンやスマホを安全に使うために一誰にでも安価な対策」という記事を連盟のHPに連載形式で掲載しますので、是非ご活用下さい。内容は執筆者が実施している内容をもとにします。安価に誰にでもできる方法です。本稿はその予告案内です。

2. 何が危険か

パソコンやスマホなど電子機器は半導体や機械的に回転しているディスクなど物理的な“もの”で構成されています。昔の真空管ラジオのように頻繁に故障することはありません。しかし、人間が作ったものである以上、ある日突然に壊れる可能性があります。原因は、衝撃（落下、地震など）、高温（車の中、猛暑日など）、初期不良、潜在的な欠陥の内蔵、経年劣化などいろいろありますが、ある確率で必ず故障します。壊れ方は、予兆があったり、瞬間だったり、さまざまです。壊れるのは仕方ないとしても問題は、これらの電子機器に保存されているデータの破損です。データは破損しても運よく復旧できる場合があります。その場合は業者に依頼しなければなりません、かなりの金額が請求されます。

現在の情報機器はほとんどがインターネットに繋がっています。インターネットにつながった情報機器は原理的にはすべて相互に情報のやり取りができます。道路に例えればインターネットは公道であり、注意しなければ不法な者に侵入される危険があります。不正対策防止には、ウイルス対策とパスワードの正しい管理が重要となります。

3. 連載記事の項目

本連載では、パソコンは、Windows10、11、スマホはiPhoneを中心とします。記事は、以下の項目順に掲載します。順番には変更が出るかもしれませんがご了承ください。

- ①パソコンのデータバックアップの方法
 - ・クラウドの利用
 - ・ディスクへデータバックアップ
- ②パソコン丸ごとバックアップの必要性和その方法
- ③ウイルス対策ソフトは何かいいか
- ④パスワードの作成と管理法

4. 連載記事のアクセス法

連盟HPのトップページの下部部分に「ご案内」というボックスがあります。そこに、本記事の紹介がありますので、「ココをクリック」をクリックしていただきますと、記事のページが開きます。2023年7月以降、順次掲載の予定です。

ハーモニカをポケットに⑨、名古屋～大台 140km の旅

木原 淳



図1：コース略図



図2：佐々木信綱の生家の縁側

ハーモニカをポケットに走ったり歩いたり
の旅、9回目です。今回は名古屋熱田神宮から
四日市、津、松坂を経て大台の三瀬谷まで140
kmの旅です。いつもは連続の旅ですが、今回は
宇治から日帰りの旅を2021年と2022年に計
4回行いました。早朝宇治を出発して現地に着
いてから約35kmを走って夜遅く宇治に戻ると
いうスケジュールでした。この旅での音楽関連
の出会いを書いてみます。

1. 佐々木信綱と「夏は来ぬ」

歌人で国文学者の佐々木信綱は「夏は来ぬ」
の作詞でも知られている。鈴鹿市石薬師の生ま
れで、現在その場所に記念館があり、隣には生
家が保存されている。

訪問したのが平日で観光客は全くなし。受付
や事務員の人達と話をし、歌碑のことを質問
した。歌碑は沢山あるよとパンフレットをもっ
てきてくれたが、それは佐々木信綱の和歌の歌
碑の地図だった。私は「夏は来ぬ」の歌碑のつ
もりであったが、彼女達にとっては歌碑といえ
ば当然信綱の和歌のことになる。同じことでも

立場により全く違うものだと改めて認識した。
「夏は来ぬ」の演奏を聴いてもらったあと生家
を訪れた。

生家は子供の頃感じたどこか懐かしい雰囲気
に包まれていた。庭には産湯の井戸があり、
そばには卯の花が植えられていた。この庭を眺
めながら縁側でひとり静かにハーモニカを楽し
んだ。

2. 「夏は来ぬ」歌碑

鈴鹿市の市立図書館の近くに「夏は来ぬ」の
歌碑がある。大きな自然石に3番の歌詞まで刻
まれている(図3)。「卯の花の 匂う垣根に」
で始まる5番までの歌詞の中には、とても美し
い言葉がちりばめられている。「忍び音」「裳裾」
「玉苗」「五月闇」など、日常使われる言葉では
ないが、これほど美しい日本語が使われている
歌詞は、国文学者信綱ならではの作品といえる。

3. 弘田龍太郎のピアノ

「浜千鳥」「叱られて」「春よ来い」「靴が鳴る」
などの作曲で知られる弘田龍太郎は三重県津市



図3：「夏は来ぬ」の歌碑

と関係が深い。もともと高知県生まれであるが、10才から17才まで津で過ごしている。津高等学校には「弘田龍太郎の碑」があるそうだが、コロナで残念ながら津高等学校には入ることが出来なかった。また駅前に弘田龍太郎が使ったピアノがあるというので訪ねてみたが、ここでハプニングがあった。駅前の商業ビルの4Fに市役所の出張所がある。そこの掲示板に広報を張り付けている保安員さんにピアノのことを尋ねたが知らないと言われた。大きなビルの5F～2Fと探したが見つからないのであきらめかけていた時に、誰かに肩をたたかれた。振り向くと最初に4Fで尋ねた保安員さんだった。ピ

アノがあったと言うのだ。それにしても2Fにいる私がよく分かったものだ。また私を探してくれたことを大変ありがたく思う。

二人で4Fにもどり、ある部屋のカギを保安員さんが開けてくれた。その部屋は通路から中は見えにくく、探しても見つからないのは当然だった。そこは大きな部屋で、その一角にグランドピアノがあった。ピアノの周りには弘田龍太郎の資料もあり、小さくまとまった展示コーナーになっていた。ピアノはドイツ留学した時に、持ち帰ったものだそうで、現在のピアノと比べると頑丈そうに見える。このピアノから多くの曲が生まれたと思うと感無量であった。

展示中の資料の中で目を引いたのは童謡曲集で、挿絵は竹久夢二によるものである。

最後にピアノの前で保安員さんにお礼にと「浜千鳥」を演奏し、聴いていただいた。

ハーモニカをポケットに日本一周の旅、今回で通算137日、4573kmを走ったことになる。60才でスタートし現在77才。まだまだ道半ばである。年齢を重ねるとともに、1日の走行距離は短くなるが、焦らず気ままにハーモニカとの旅を楽しみたい。



図4：弘田龍太郎のピアノ



図5：弘田龍太郎童謡曲集 第6集浜千鳥

自分目線でハーモニカを楽しもう！

北村サユリ

今回は、ハーモニカを心から楽しむための気持ちの持ち方についてお話ししたいと思います。

発表会などで演奏する曲目を決めるときに「〇年続けているのに△△の曲を演奏するのは恥ずかしい」など他人の目を気にされる方がいらっしゃいます。

でも、長く続けているからといって難しい曲を演奏しなければならないということはありませんし、ご自身が心から演奏したいと思う曲を選べばいいと思います。

そして、ハーモニカの楽しみ方は人それぞれなので、上達の速度もまた人それぞれです。自分のペースで楽しむことを第一にしていきたいと思いますし、そもそも、ハーモニカをはじめる前の音楽歴も様々でスタートラインがすでに違うわけですから、そんなことをいちいち気にしていたら、楽しめるものも楽しめなくなってしまうと思います。それはすごくもったいないことです。

また、自分自身が思っている他人目線が真実かどうか、そもそも疑わしいです。去年の発表会での出来事ですが、ある生徒さんの演奏を他の生徒さんが「すごく感動」したと言っておられて、男性の方でしたが思わず涙が出てしまったともおっしゃっていました。

しかしながら、演奏された生徒さんは「力を出し切れなかった」と言ってすごく悔やんでおられました。おそらくいつもはしない小さなミスがあったのだとは思いますが、聴き



手は細かいところよりも、音色や全体を通しての雰囲気、表現をよく聴いているものなのではないかと思います。

他にも、70歳代の初心者の生徒さんが無伴奏で「月の沙漠」を演奏され、その場にいらした多くの方が「感動した」とおっしゃっていたのですが、ご本人は「カラオケに合わせる力量がなくて…」というようなことをおっしゃっていました。

もしかしたら、中には「〇年も続けているのに△△の曲を演奏するの?!」というような否定的なことを言うてくる人もいるかもしれません。

でも、ご自身がその曲が好きで演奏したいと思っておられるのであれば、自信を持って演奏されたいと思います。

否定的なことを言うてくるような人はほとんどいないと思いますし、もし仮にいたとしても完全に無視していいと思います。

もちろん、上達するために発表会で難しい曲にチャレンジするのは悪いことではありませんし、心から求めていることであれば積極的に挑戦すればよいと思います。

「△△の曲ができなかったら恥ずかしい」「〇〇さんが言ったから」という理由で選曲をしていないか、ご自身に一度問うてみてください。

ちなみに、他人から評価されたり何かを達成することでやりがいや喜びを感じることもできると思うのですが、他人から褒められたり何かを達成したときはドーパミンが分泌されるそうです。ご存知の方も多いと思いますが、ドーパミンには中毒性があり、次に同じくらいの刺激を得ようとするには更に大きな賞賛や成果が必要となり、次第にエスカレートします。

一方、感謝の気持ちや穏やかな幸せを感じているときはオキシトシンが出るそうです。オキシトシンには中毒性はなく、また、他人の賞賛を必要としません。つまり、自分目線で幸せな気持ちになることができるのです。

ドーパミンには意欲的になる効果もあるので決して悪いわけではありませんが、何事もバランスと限度が大事なのではないかと思います。

ハーモニカに限らず、他人の目線を気にして物事を決めたり行動することはしんどいことだと思います。自分目線でハーモニカを楽しんだ方が幸せになれると思います。

そして、その幸せな気持ちは音にも表れると思うので、他人の目線を気にしなくても、きっと聴いてくれる人の心に響くことと思います。

以上、今回は自分目線でハーモニカを楽しもうということについてお話しさせていただきました。ありがとうございました。



会員異動のお知らせ（2023年7月号）

2023. 5. 24 現在

組織部長 丸山茂生

当連盟では、従来2年毎に会員名簿を作成し、個人会員と団体会員代表者に限定し配布していましたが、会員名簿の取り扱いを慎重に検討した結果、今後は「個人会員および団体会員のデータ」を会報No.232(2023年4月号)の17頁に示したように取り扱うことと致しました。本「お知らせ」には新しく入会された方の住所は原則として市・郡(東京都は区名)まで記載しますが、ご事情のある場合は申し出て下さい。

(個人会員新規入会)

通番	会員番号	氏 名	〒	住 所	受 付 日
1	764	小泉千代子	252-	神奈川県相模原市	2023. 04. 07
2	765	小林 正人	417-	静岡県富士市	2023. 04. 27

(団体会員新規入会)

	団体番号	団 体 名	代 表 者	会員数	受 付 日
1	108	城山ハーモニカクラブ	瀬戸川弘子	5	2023. 05. 24

(2023年度：団体会員登録)

	団体番号	団 体 名	代 表 者	会員数	受 付 日
1	100	垂水ハーモニカ友の会	中村 純	15→16	2023. 04. 17

2023. 05. 24現在の個人・地域外個人・準・賛助・特別の合計209名、団体会員は390名(43団体)です。

お願い；個人会員の入会・退会、団体会員の入会、住所・住居表示・電話番号・市外局番等
名簿記載事項の変更は必ず組織部へお知らせ下さい。

行って、見て、聞いて Vol.20 「ハーモニカと国際親善」

岩本洋之

アフリカ、アラビア、インド、中国、フランス、イタリア、ロシア、南米等、数え切れない民族が独特な音楽で人々を魅了してきました。それらは民族の誇りを守るとともに生きる力を鼓舞してきました。そして、もう一つ、各民族は独立を獲得し国歌を作って歌い繋いでいます。この会報の編集局のもり・けん局長はモンゴル人民共和国との繋がりや音楽活動を通じて両国の友好に貢献しておられます。私も、中国をはじめビルマ（現ミャンマー国）、インドネシア共和国での滞在を通じて、それらの多様な音楽と接してきましたが、1970年代のミャンマーやインドネシアでは映画館で国歌を覚えました。上映前に起立して国歌斉唱していたからです。1980年代以降にインドネシア国に住んだことのある方は、夜12時にテレビ放送が終わる時に流れるインドネシア・プサカ（第2のインドネシア共和国国歌と呼ばれ「インドネシア・わがふるさと」の意）を懐かしく思い出されるでしょう。奈良では日本・インドネシア友好活動を35年続けていますが、年次総会はもちろん、親善事業の終わりには全員でこの歌を歌います。何とも言えない郷愁を感じさせる素敵な曲です。もり・けん局長がハーモニカで全国を回っておられます。私は国際友好の集まりでは、ハーモニカ演奏の時間を頂戴してハーモニカの良さと民俗音楽の良さを知ってもらおうべく恥ずかしさを忘れて吹いています。

■本7月号会報に第33回関西ハーモニカ祭り（ハモ祭り）の応募要項に加え、ソロ出演申込書を初めて掲載しました。通例であれば、7月号会報にはハモ祭り関連の物品（ソロ及びアンサンブル申込書、送付用封筒、分担金振込用紙）を同封します。本年2月より連盟会報編集室がなくなりました。現在、会報発送作業場のスペース、同封品の事前保管場所、及び作業者の十分な確保が非常に厳しい状況です。今回、同封作業を少しでも軽減するためソロ出演申込書に限り会報に掲載した次第です。ソロ出演者の方々は申込書をコピーしてご利用いただくことになります。同封作業省力化の取組みに理解をお願い致します。（鐘ヶ江義行）

■編集後記を書こうと考えているうちにテレビから気象庁発表のニュースが流れてきました。「今年は平年より半月ほど早い梅雨入りとなった」とのことでした。私はあわてて気象庁のホームページを開いてみました。5月29日（月）気象庁の発表を見ますと、九州北部、中国地方、四国地方、近畿地方、東海地方が梅雨入りしたということがわかりました。私は、傘を持たないといけない雨はあまり好きではありませんが、雨が好きな、でんでんむしは大喜びのことでしょうね。ともかくも、関西ハーモニカ連盟の会報「ハーモニ-233号」がこの雨のニュースで完成いたしました。（もり・けん）

次号 締切日

次号 第234号（2023年10月号）

原稿締切りは **8月18日（金）**、会報編集室必着でお願いいたします。

同封物締切りは 9月8日（金） 発行は9月下旬の予定ですが
諸事情により変動する場合があります

お問い合わせに関するお願い

当連盟へのお問合せは下記の事務局長宛てにお寄せください。また各部局へのお問合せ、編集局へのご寄稿、情報提供など、e-mail でお寄せいただくか、写真や書類等でお送りいただく場合は送り先についてお問い合わせください。各部局長の連絡先は表紙裏の組織表に掲載されているとおりです。（編集局）

関西ハーモニカ連盟 会報 第233号 （2023年7月号）

発行人 吹上 晴彦（理事長）

編集人 もり・けん（編集局長）

事務局 源馬 英人（事務局長）〒520-2101大津市青山8-6-14

TEL (Fax) 077-549-3329

e-mail: kansai.harmonica@gmail.com

公式ホームページ: <https://kansai-harmonica.org/>

印刷・製本 株式会社カード & メディア





KANSAI Harmonica ASSOCIATION